



9月23日(日)、愛知県尾張旭市にあるシーゲッツさんが『SEA-DOO》 苗代湖90分耐久レース』に初参戦した。この大会はBRPジャパンが開催するワンメイクの耐久レースでは日本最大級の規模を誇る非常に気のイベントで、毎年関東を中心とした販売店が多数集まり賑わいを見せている。今回はこの大会に、東海エリアから西本社長、お客さんの意味さん、水野さんの計3人で参戦するとお聞きし、取材させて頂いた。ス会関催地である寝島県会津茶松市がシーゲッツさんのある屋路地市 らは約570km離れているため、22日(土)の早朝から福島に向けて出発することに。車を走らせる事約6時間、ついにメンバーは猪苗代湖に到着する事が出来た。到着後はまず明日の大会に向けてテントの設営。今回は応援団として2人の女の子達も掛けつけ、わいわいと賑やかな雰囲気でスムーズにテントの設営を終える。その後は西本社長自らみんたにBBQを振る舞い、たくさんの美味しいお肉に大満足のメンバー。BBQ後には明日のレース会場である猪苗代湖を知るべく、早速ツーリ



ングに出かける事に!!水面が穏やかで気持ち良いツーリングを楽しんだ ションの中でさえ、1 周約5分を要したロングコースであった。迎えたレ

メンバーは長旅の疲れを見せずあっという間に猪苗代湖一周を完走し 一ス当日、猪苗代湖の湖面を見てみると、雨が降って更に白波が立って てしまった!!猪苗代湖では会津磐梯山の壮大さにメンバー皆大満足!!普 いた…。このコンディションの中、まず午前中はスーパーチャージャーが 段見ることの出来ない景色に見入っていた。ツーリングを終えるとレー 装着されていないSEA-DOOのPWCを対象としたNAクラスが行われ ス会場にはブイが設置してあったので、ここで明日のレースに備え、コー た。ここに出場した元A級ライダーの西本社長が魅せる!!スタートは2人 スの下見を兼ねて練習走行を始める。走ってみたメンバーの感想はどれ、チームの一方がスタート地点で待ち、もう一方がランヤードを持って砂 も『1ブイまでが長い!!』というもので、水面が穏やかな前日のコンディ 浜を激走し、受取った人からスタート出来る方式。スタートで出遅れたチ

壇場となる。周回を重ねるごとに徐々に順位を上げていき、とうとう5周 んにバトンタッチ。そのリードを遠藤さんがしっかり守り切り、見事優勝 いた展開通りとはいかず、それぞれ8位と12位という結果となった。こ SEA-DOOの性能を皆が実感することが出来た大会となっていた。

ームはいきなり最下位からのスタートに!!しかし、ここから西本社長の独のクラスを制したのは『RXP-X260RS』に乗るチームで、抜群の加速 とコーナーリングの鋭さで見事優勝を成し遂げていた。今回の耐久レー 目で1位に浮上するとそのまま差をぐんぐんと広げて、2番手の遠藤さ スを通して、同じSEA-DOOに乗っている人達が集まる事で、レース会 場は各チームや販売店同士の情報交換や交流の場となっていた。また、 を勝ち取った!!午後からはSEA-DOOのPWC全てを対象としたオープレースで魅せる抜群の加速感や脅威のコーナーリング性能、90分の激 ンクラスが行われた。こちらには2台のエントリーをしたものの、望んで 走に応えてくれるマシンのパフォーマンスを間近で見ることで、改めて